

自然体験から居場所づくりへ ーコミュニティにおける居場所とはー

星野 敦子

十文字学園女子大学 教育人文学部 児童教育学科 教授
地域連携共同研究所 所長

1. こんな活動をしてきました

- ・2012年4月 地域連携推進センター長を拝命し、被災地支援活動からスタート
- ・文部科学省（COC事業）、経済産業省（草の根支援活動）、子どもゆめ基金、埼玉県（ふるさと支援隊）兵庫県（大学等との連携による地域創生形成支援事業）などの補助金を活用し、石巻、兵庫県香美町、埼玉県神川町、沖縄県伊江村、ネパールカトマンズ近郊などをフィールドとする。
- ・商店会、地域団体などとのネットワークを構築 「ふるさとの緑と野火止用水を育む会」（HUGネット）は創設から7年目。

被災地支援活動

年	2012 H 24	2013 H 25	2014 H 26	2015 H 27	2016 H 28	2017 H 29	2018 H 30	2019 R 1
被災地支援活動			石巻支援（海産物の安全性と産業復興）					
	福島支援 （観光・産業復興 双葉町）							
		朝日新聞社「緑のバトン」運動（被災地緑化活動）						
	ネパール コーヒー農家・学校支援活動							
	新座市栄4丁目商店会 さんま祭り支援（石巻支援）							

地域連携活動

※HUGネットの活動を除く

年	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1
地 域 連 携 活 動	埼玉県彩の国ロードサポート（近隣清掃活動）							
					さくらまつり 黒目川ウォーキング			
					男女共同参画まつり プラスカフェ			
	エネルギーに関する現地研修事業 幌延、六ヶ所村、浜松、福井、女川など				森の幼稚園ちいろば（佐久穂町）			
	駅前クリーンキャンペーン （「新座市環境保全協力員の会」との連携活動） 新座駅前、志木駅前、東久留米駅前				兵庫県香美町での活動 （園田学園女子大学との連携）			
					Run伴（認知症支援）			
	十文字の森プレーパーク （プレプラ）				炭火でおいしいクリスマス（子ども自然体験とプレーパーク）			
					沖縄県伊江島 西小学校との連携活動			
	ふるさと新座商店会・栄4丁目商店会 餅つきイベント支援活動							
	埼玉県ふるさと支援隊（中山間部支援活動）神川町・本庄市・小川町・皆野町							

増える緑 被災地支援を実感

苗木を育てる側も、思いを託す。

十文字学園女子大学（埼玉県新座市）の学生37人が6月19日、仙台空港近くの宮城県岩沼市相野釜地区に到着した。津波で家屋も田畑も流れ、いまは公園の「千年希望の丘」として整備が進む。

同大では、学校で苗木を育て、被災地を訪ねて直接、自分たちの手で、植樹してきた。生活情報学科3年の南雲ひとみさん（20）は今回で3年連続の参加だ。「初めて来た時は緑がなくて、一面茶色という印象しなかったけれど、年ごとに緑が増えている。被災地を支援できて

いることを実感できます」

今年、植えたのはドウダンツツジやヤマボウシなど96本。児童教育学科2年の柳沢夏波さん（19）は「将来、震災を知らない子どもたちに、ここで震災の爪痕を見て感じたことや、緑のバトン運動のことを伝えたい」と話す。

東海学園高校（名古屋市天白区）は3年続けて苗木を育ててきた。最初の年は30%ほど枯れてしまったが、今では1%にとどまるほど腕を上げたという。

その苗木が植樹されたのも「千年希望の丘」。被災地を「目で見て、感じてほ

しい」との思いから、生徒代表を派遣してきた。7月の植樹会に参加した生徒会副会長で3年の佐藤和花さん（17）は「自分たちが育てた苗木が、東北の一部になると思うとすてき」と目を輝かした。

「これからは被災地のことを自分のこととして考えていきたい」



植樹をする十文字学園女子大学の学生たち。宮城県岩沼市、朝日教養撮影

4年間にわたる「緑のボタン」運動を紹介する記事
朝日新聞 2016/7/15 夕刊

【伊江】伊江村立西小学校（宮城康人校長）の5、6年生を対象に5日、「ピクトグラム作り挑戦」を実施された。生活に身近なピクトグラム（情報や注意を示すために表示される視覚記号）を学び、福祉やオリジナルのピクトグラムを制作した子どもたち＝5日、伊江村立西小学校

リンピック、パラリンピックに興味を持つことが目標の、十文字学園女子大学人間生活学部児童教育学科の星野敦子教授と同学科学生ら9人が講師を務めた。校内でのピクトグラム探しやピクトグラムの由来などの説明を受け、オリジナルのピクトグラム制作に挑んだ。児童らはビーチでのボイ捨て禁止、ショッピングモール、公園のマークを作った。多くの人に伝えるため形や色彩を工夫した。知念こたつさん（11）は「どうすればみんなに伝えられるか」というところが難しかったと語った。西小は一昨年から同大学と交流している。（樋口美奈通信員）

琉球新報（2020年2月27日 朝刊）

江村立西小学校の5、6年生が、オリジナルのピクトグラムを制作した。写真には、ピクトグラムを制作した児童たちが、完成したピクトグラムを手に、笑顔でポーズをとっている。背景には、制作したピクトグラムの展示がされている。

オリジナルのピクトグラムを制作した子どもたち＝5日、伊江村立西小学校

リンピック、パラリンピックに興味を持つことが目的。十文字学園女子大学人間生活学部児童教育学科の星野敦子教授や同学科学生ら9人が講師を務めた。校内でのピクトグラム探しやピクトグラムの由来などの説明を受け、オリジナルのピクトグラム制作に挑戦。児童らはビーチでのボイ捨て禁止、ショッピングモール、公園のマークを作った。多くの人に伝えるため形や色彩を工夫した。知念こなつさん曰は「どうすればみんなに伝えられるか、というところが難しかったと話した。西小は1昨年から同大学と交流している。」(横口美奈通信員)

琉球新報 (2020年2月27日 朝刊)

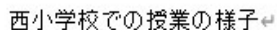
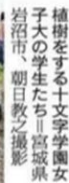
リンピック、パラリンピックに興味を持つことが目的。10文字学園女子大学人間生活学部児童教育学科の星野敦子教授と同学科学生ら9人が講師を務めた。

校内でのビクトグラム探しやビクトグラムの由来などの説明を受け、オリジナルのビクトグラム制作に挑んだ。児童らはビーチでのボーイ捨て禁止、ショッキングモール、公園のマークを作った。多くの人に伝えるため形や色彩を工夫した。

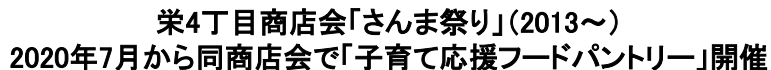
知念となつさん曰は「どうすればみんなに伝えられるか、というところが難しかった」と話した。西小は1昨年から同大学と交流している。(横口美奈通信員)

琉球新報 (2020年2月27日 朝刊)

112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000



沖縄県伊江島 西小学校での出前授業
琉球新報 2020/2/27 朝刊



石巻支援活動 4
栄4丁目商店会、HUGネット、石巻専修大学等が連携



園田学園女子大学(兵庫県尼崎市)との連携による、兵庫県香美町での活動(2018-2019)



ネパールの小学校での支援活動(2016)



ふるさと支援隊 神川町(旧神泉村)(2018)



認知症支援 RUN伴(2019)

2 自然体験活動における地域コミュニティとの関わり

①2015-16 プレプラ
(十文字の森プレー
パーク)

②2015-19
子ども自然体験

③2018-19
炭火でおいしい
クリスマス

④2021
森のプレーパーク

地域における
「みんなの居場所」
の原点

居場所がほしい！
「大人」がつくる
地域の居場所

「みんなの居場所」
がどのように作れ
るか実験してみる

「みんなの居場所」の原
点の再現を試みるが
コロナで挫折
でも・・・

新座子育て
ネットワーク

HUGネット

雑木の会

柏の葉
自然保育の会

HUGネット

和光子育て
ネットワーク

和光子育て
ネットワーク

あさかプレー
パークの会

あさかプレー
パークの会

※COC 文部科学省地（知）の拠点整備事業

HUGネット ふるさとの緑と野火止用水を育む会 2015年3月発足の地域ネットワーク

2. 取り組み

① プレプラ研修

プレプラの実施に向け、学生スタッフに対して、地域志向科目の授業で、活動概要や注意事項、また遊びの意味を考える研修を実施。

- 11/14、11/21「埼玉の地理・歴史・文化」

講師：NPO法人新座子育てネットワーク

- 11/24「地域で学ぶ」 講師：プレイワー

② プレプラの実施（12/23、24、26）計3回

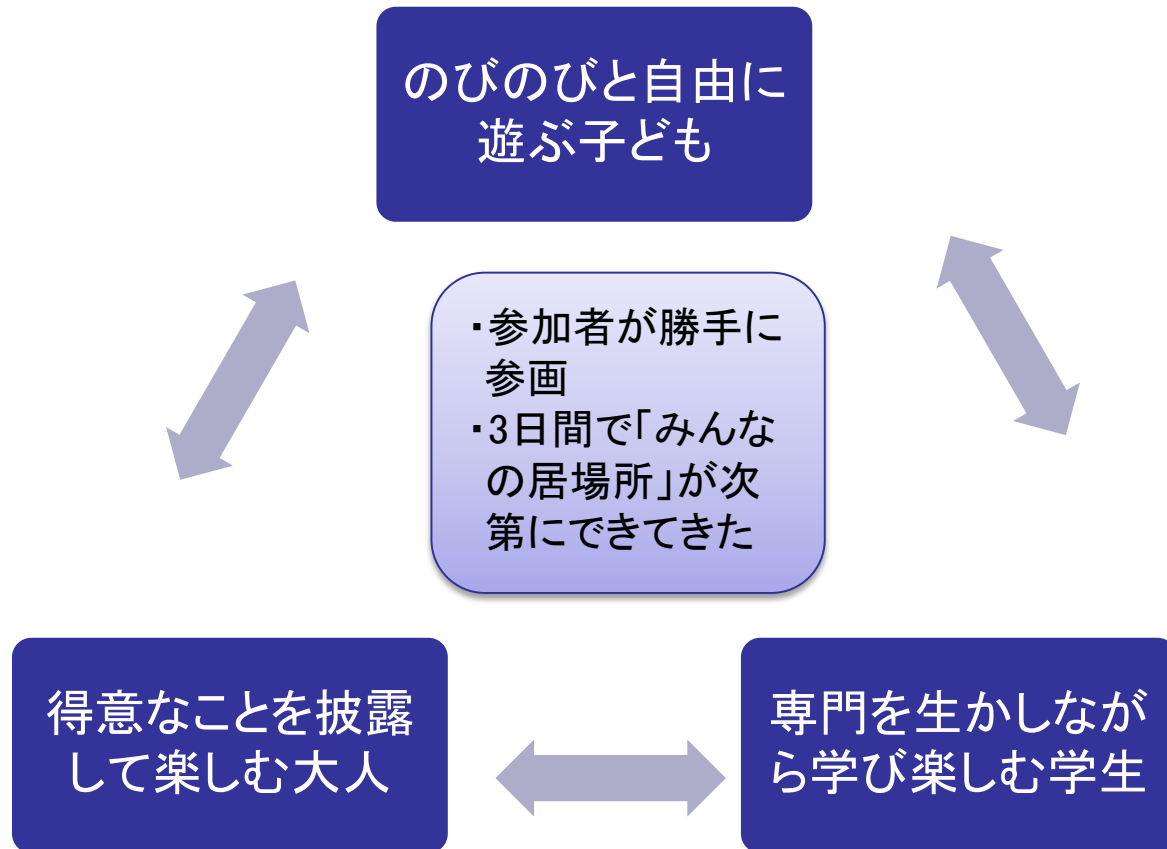
十文字の森を利用して、ソトブレ活動「十文字の森」を実施。学校にチラシを配り、参加者を募った。3回の活動の延参加人数は、子ども103人、保護者等126人で、HUGネットなどのボランティア延28人、学生スタッフ20人となった。子どもたちは、遊具作り、木工工作、たき火、秘密基地作り、クリスマスリース、正月の竹飾り、木の実に工作など、自由にたくさんの遊びを楽しみ、展開していた。

・参加者が勝手に
参画
・3日間で「みんな
の居場所」が次
第にできてきた



①2015-16 プレプラ
(十文字の森プレー
パーク)

「みんなの居場所」の原点となった「2016年度のプレーパーク」



②2015-19
子ども自然体験

HUGネット・子どもの自然体験プロジェクトチームの活動

居場所がほしい！「大人」がつくる地域の居場所

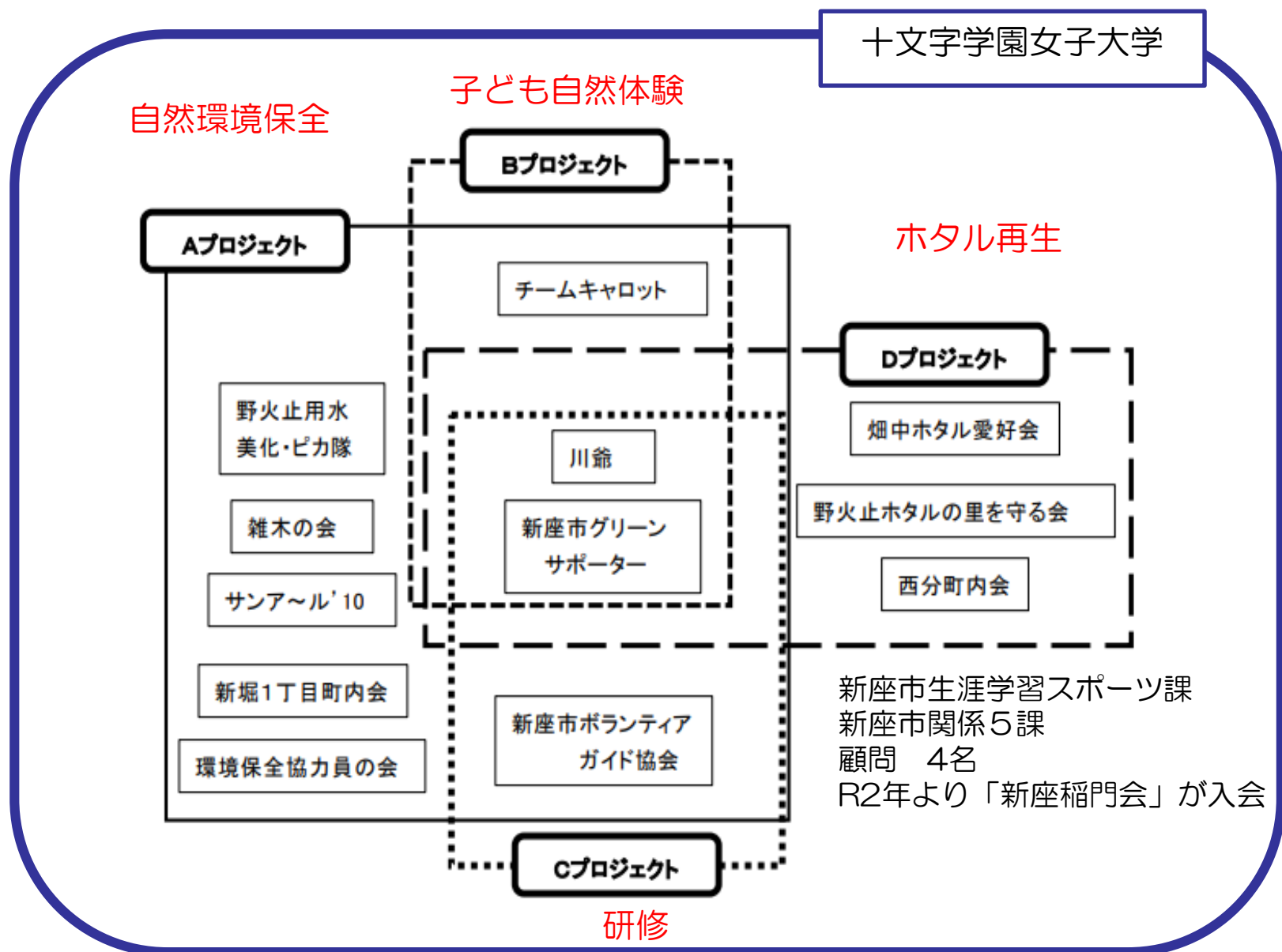
→すごい作りこみです！

年	月	活動テーマ	内容
2015	12	イベント参加	「野火止用水ゆるキャラフェスティバル」におけるミニクリスマスツリーづくりと魚の展示
2016	7	子ども自然体験学習	竹ざいくと森のぼうけん
	12	子ども自然体験学習	ミニ正月かざりと落ち葉さがし
2017	8	黒目川体験学習	川ガキの黒目川探検
	11	子ども自然体験学習	雑木林で炭焼き体験
2018	8	黒目川体験学習	川ガキの黒目川探検
	11	子ども自然体験学習	木の名札と竹パンづくり
2019	8	黒目川体験学習	川ガキの黒目川探検
	11	子ども自然体験学習	木の名札づくりと飯盒ご飯カレー



【ふるさとの緑と野火止用水を育む会（HUGネット）】

※令和2年度彩の国埼玉環境大賞優秀賞受賞



③2018-19
炭火でおいしい
クリスマス

プレーパークと自然体験「炭火でおいしいクリスマス」 「みんなの居場所」がどのように作れるか実験してみる

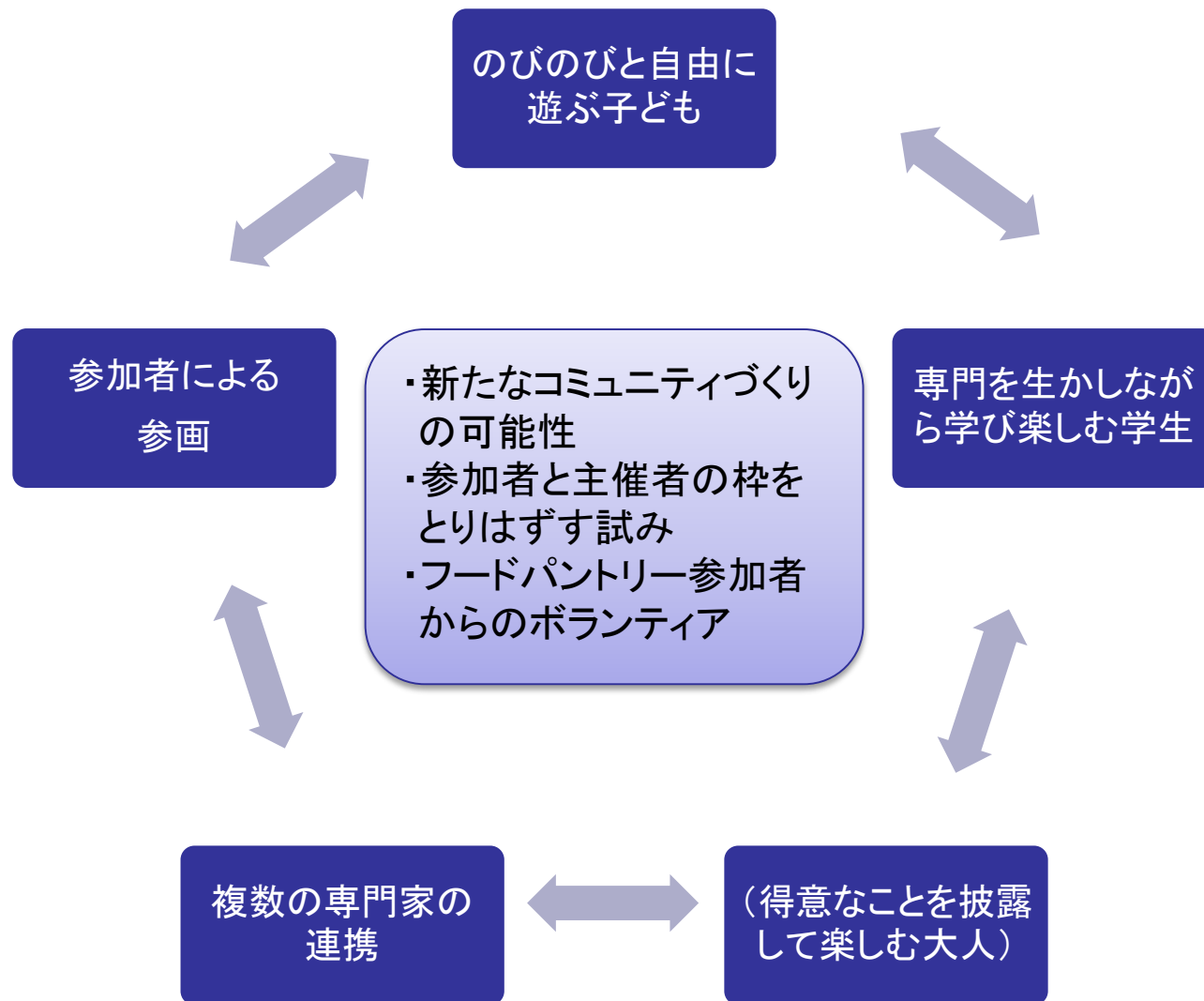
- ・プログラムされた活動＋自由遊び(冒険遊び場)
- ・オカリナサークル、手芸の先生などが得意なことでボランティア
- ・自然な流れで子どもたちがボランティアの活動に参加
- ・学生の専門性が活動に生かされる(食物栄養、幼児教育など)



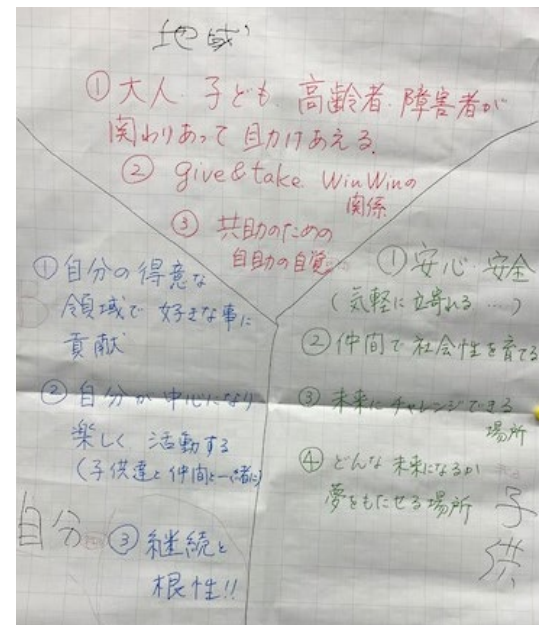
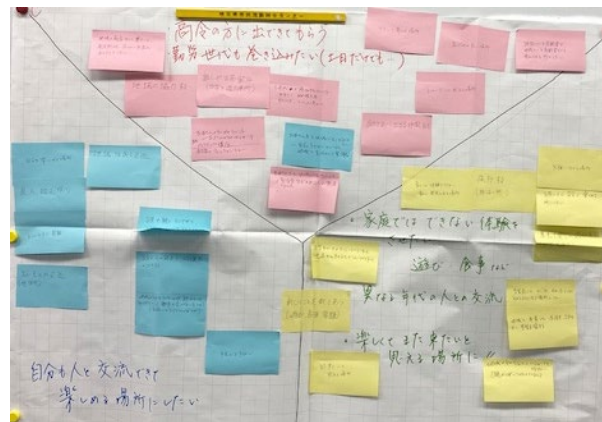
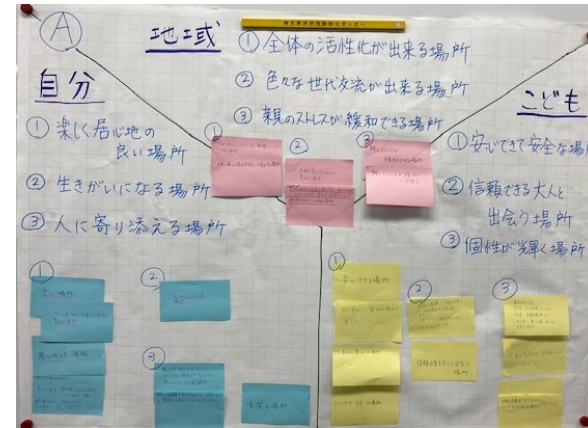
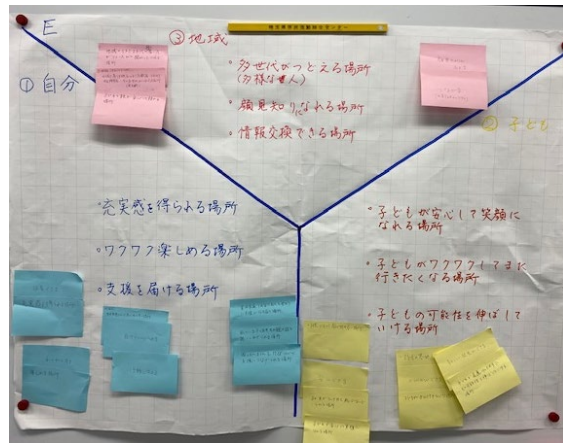
森のプレーパーク

「みんなの居場所」の原点の再現を試みるがコロナで挫折。でも・・・





3 埼玉未来大学「こどもの居場所づくり講座」の受講者は どんな居場所をつくりたいのか？



※埼玉未来大学「こどもの居場所づくり講座」公益財団法人「いきいき埼玉」による50歳以上のための生涯学習講座。「地域創造学科」の選択講座として2020年度から開講。入門コース、ステップアップコースがある

3 埼玉未来大学「こどもの居場所づくり講座」の受講者は どんな居場所をつくりたいのか？

自分にとって

- 交流ができる
- 楽しく、居心地が良い
- 得意な領域で貢献できる
- 生きがいになる
- ワクワクする
- 充実感がある

子どもにとって

- 安心・安全
- 信頼できる大人と出会える
- 夢を持てる
- 可能性を伸ばせる

地域にとって

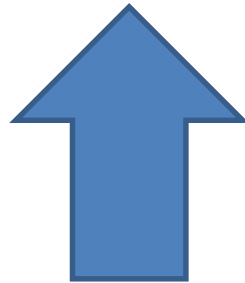
- 多世代が集い助け合える
- 障がいのある人も来られる
- 情報交換できる
- 地域の活性化

※埼玉未来大学「こどもの居場所づくり講座」公益財団法人「いきいき埼玉」による50歳以上のための生涯学習講座。「地域創造学科」の選択講座として2020年度から開講。入門コース、ステップアップコースがある

4 まとめ

共助＝ボーダーレス

- ・参加者が支える
- ・支援を受ける側がボランティアに
- ・運営側もともに参加して楽しむ
- ・学生の運営と学び



必要なものは？

- ・ボランティアを受け入れる仕組みとルールづくり
- ・組織同士をつなげるネットワークの枠組み

そして一番大切なのは **継続と発展**

ご清聴ありがとうございました。